常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電（代表）2104番
2105番

カノウダ
叶多産婦人科
本院 平市二の二九（本町通り）（午前）電話（平）二三五九
分院 湯本駅前天王崎（午後）電話（常磐）四〇一

明日のお天気
「明日」北東のち北西の風、はじめ小雨のち回復。「海上」明日は風波高い。

多い海難事故

平労基署では最近、漁船の災害が相次いでいるため、この対策について検討していたが、海難の一番大きな原因となる出港後の気象、海象、漁場における機械設備の不備や救命具の不備などに対して警告を発し、災害の防止に乗り出すことになり、各漁協を通じて船主、乗組員に周知徹底させることになつた。とくに本県では昨年の暮から新年にかけて十数隻の漁船の遭難があり、うち一隻は沈没し数人が死亡している。これは天候その他の気象条件を事前に注意しなかつたことがあげられている。労基署の「漁船の災害防止対策」とは次のようなものである。

気象機械にも不備

平労基署　積極指導に乗出す

海難防止 気象、海象、知識を漁船乗組員に徹底させることを先決問題とし、乗組員に気象、海象の知識をおぼえさせる。とくに船長は出港後の気象と海象をよく把握しておくこと。出港前にラジオ、電信などで気象通報を注意し危険をおかす操業はつとめてさけること。次に設備を点検し、小型船では風浪によつて機関に故障をおこすことが多く認められるので漁船の主要部分である機関規程、船舶設備規程などによつて建造されているから落成検査は行なわれているが、中間検査もおこたらぬこと。従つて出漁する前に故障個所を点検、補修する。ラジオや通信機は必ず設備するようにする。

航海に当つては危険の恐れのあるところは見張りを立て、航路はとくに必要のある場合を除き変更しないこと、もし変更するときは寄港地出入港の船主に連絡する。夜間、雨天の時はとくに警戒を厳にして速力を落すこと。

漁場では操業準備作業でローリングによつて転落の危険があるからヤグラを組む場合は体に綱をつけるか、救命具を用意する漁獲物は容器に収めること、バラ積みの魚は荒天の際、打上げた波によつて遊動し船体の安定度を失う恐れがあり船体の復原性を考慮するとともに荒天の際漁獲物を直ちに放棄できるように置場所を定めておくこと

漁場での競争意識にとらわれがちであるから自船の性能をわきまえ無理な操業はしないよう。このほか海上での衝突事故を防ぐために灯火、航法、信号、形象などを守ること。

転落防止 小型漁船にあつては船舷に柵の設けてあるのはほとんどなく、転落事故を多くおこしているので、取りはずしのできる簡単な柵か掴むことのできるポールなどを設けること、簡易柵は高さ一メートルほどにし、支柱間をロープで結んで手すりにする。

救命具をつけること―船舶設備規程によつて救助浮環救命胴などは備付けられているが、いざという時に間に合わぬ場合が多い。これは救命具の備付場所が悪いためと、転落した者も発見が遅すぎたことが主な理由であるので、航行中はどんな時でも容易に救命具を役立てられるような位置に備えつけるが、甲板上、もしくは船舷上につる際は携帯する。船橋の構造の悪いのも改善するべきである。後面の見通しのよくない小型船はとくに改善する

機械設備 車ちゆう、調帯、調車、巻胴など、捲揚機や原動機の危険部が露出しているため、捲込まれて死亡するものが多い。この種の事故は船内が狭いためであり、これら回転部分に対する接触防止装置を取付けること。柵か囲い、または覆がよい。

船舶職員の技術向上 船舶職員法によつて五トン以上、二十トン未満の漁船においても、船長および機関長は海技免状が必要である。この資格取得には国家試験があつて細目は船舶職員法施行規則に決められてあるが、機関士のいない小型漁船（二十トン未満で四十馬力以上の推進機関を有しないもの）では、機関故障による遭難なんが多いのにもかかわらず乗組員で機関取扱いに対する資格者がなく、ちよつとの故障も修理できないため、航行不能になる例がこれまで数多くあつた。このため船長や機関職員でも機関の構造と取扱いの知識を知つているべきである。

サバも豊漁貧乏

東支那海　四倉大鳥丸帰港

東支那海サバ一本釣りに昨年十二月十四日出漁していた四倉町志津船主松崎高信さん所有第二大鳥丸（九九・八一トン）＝船長佐藤三郎氏外乗組員四十一名＝は二十六日午前七時ごろ母港（四倉港）に帰つて来た。

同船を始め本県からの出漁船は三十七隻で長崎、鹿児島港を根拠に活躍しているが、本年の東支那海一帯のサバ漁は魚体が小さく、前年同期の一尾六〇〇―八〇〇グラムだつたが、本年は二三〇グラム内外で、大きいのは漁獲のわずか六分の一程度だという。

大きいサバだと四キロ当り二百五十円から三百円だが、小物のため百円から百五十円程度で豊漁ながら金額は上らず、現在本県船の最高漁獲の水揚高は約六百万円である。本年の魚体の小さいのは現地の技術関係者の話では、昨年の中国は台風による大雨がたたつたので黄河をはじめ大きな河の水が少くないため魚の餌になるプランクトンなどが欠乏していたため魚が育たなかつたのだというだが、漁期はまだ二カ月間（四月一杯）あるので目標の一隻一千五百万円は望み薄く、せめて昨年同様一千万円平均の漁獲を目標に本県出漁船は張切つている。

乗組員の話 「大鳥丸は五航海したが、余り思わしくなく今朝帰港したが、各船ともに成績は悪く魚体の小さいことが主因である。現地の漁師に比べると本県の釣技術ははるかに遅れていることと、魚に餌を見せただけで引つかけつり上げるが、我々のやり方は一々餌を取り変えて水深くたらして魚が食うのを待つてつり上げるので現地の漁師の四分の一位しか能率があがらない。サバ一本つりは有望であるが、技術が未熟なこと余り遠方なため諸経費が莫大なことで船主さんらの頭痛の種である」。

豊間で婦人政治教室

平市豊間婦人会（会長大谷喜枝氏）の婦人映画と政治教室は三月一日午前九時から豊間中で新家芳美（平市教委社教主事）吉田徳治（県教委石城出張所）の両氏を講師に招き開く。内容は「あなたはどんな候補者を選ぶべきか」「棄権防止策」「政治に対する望み」などを話合つたあと映画を上映する。

水稲十傑などご表彰

きよう農改推進大会

平地区農業改良推進大会は、二十六日午前九時から平市公会堂日本間に同地区農業改良推進員をはじめ、各種農業団体など約四百人が集まつて開き、三十三年度の稲作十傑のほか、優良推進団体の表彰授与のあと、部落活動の強化と水稲早植栽培の推進について協議、宣言文の採択があつて閉会した。

大会は、会川大会会長のあいさつのあと、小川町下小川の荻野晴寿さんら稲作十傑と農業改良推進優良団体として平市高久農業改良協など三団体に表彰状と賞品が授与された。このあと石城郡四Hク会長の佐藤氏ら三人を議長団に推し、「農業改良推進員の部落活動の強化について」と「水稲早植栽培の推進について」を協議した。

協議の内容は、推進員は各部落から選抜されており、部落と密接な連絡をとつて活動を盛りあげるように努力する。

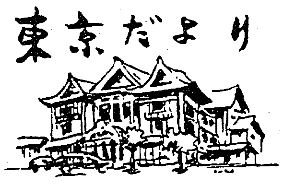
また、水稲の早植栽培は最近の稲作が技術的に進歩はみせているが、依然として冷風水害や干害の危険にさらされて不安定である。このため水稲の早熟化にともなう水田二毛作の導入を進める上からも、早植の普及に全力を傾ける。このため❶総合技術の普及❷保護苗代用資材の確保❸早植栽培田の集団化❹水利の改善❺労力の調整❻水田裏作の合理化❼研究グループ活動の促進―に力をそそぐことになつた。

また、普及事業も十周年を迎え、農家経済に大きな改善の足あとを残しているが、昨年の普及所の法制化を獲得したのを機会に、普及事業をさらに強化拡充し、農民や農民団体が総力をあげて目的達成をはかろうと宣言を行い、盛会裡に閉会した。表彰者名次のとおり。

【十傑】荻野晴寿（小川町下小川）金成章（好間村上好間）野口辰男（平市上山口）芳賀千枝子（平市馬目）ます幸福雄（平市上山口）草野三男（平市上荒川）江尻英晴（平市北神谷）水竹栄一（平市上荒川）中根唯郎（平市下片寄）鯨岡美秋（四倉町長友）

【団体】◇平市高久地区農業改良推進員協議会◇好間村愛菜クラブ◇平市北白土部落

東京だより



市長さまへ物申す

城山山人

諸橋市長さま。その後ご無沙汰致しております。ますますご元気で、郷土のためご努力下されていることを、心から感謝しています再選のみぎり、身体の具合はどうかと心配されていたが、ご病気にもならず、忙しい市政の執務に精励されたと聞いて喜びに堪えません。こんども身体のみは達者でさらに大平市建設のためご努力下さるようお願い致します。

さて一通りのご挨拶のあと諸橋市長さまと久しぶりに一番しようぎを差したいところですがどうも手紙にてはこれも出来ませんので残念ですが、そのご上達されましたか。相変らずですか。わたくしのところではいつも市長さまの話がチョイチョイ出るのです。

何故というと、料理のことから争いになり、そして市長さまの奥さまの話に入ります。市長さまの奥さまが、会津高女できようべんをとられていたとき、わたくしの妻は学生でした。そしてお料理について奥さまからいろいろお教を受けたのです。お前の料理のまずいのは先生が悪かつたのか、お前の頭が悪かつたのかと大笑いの材料となつているからです。奥さまもそのご如何でご座いますか、ご元気のことと推察致します。

またぞろ選挙の当日が近づきました。承るところによりますと三選のハラをお決めになつたよし、平市の現在としては、諸橋さんに三選をお願いするよりほかないことでしょう。諸橋さんとしてもこれまでの公約をさらに実行し、引続き行わねばならぬ事業も如々あることと存じます。即ち現在まで公約の全部を仕上げたとは考えられませんので、自然公約の繰越しというわけなのでしょう。平市建設に対するわれらの希望も多いのですが、これらは後便を約しまして、現在までの諸橋さんに対する巷の声、即ち選挙民のあれやこれやの批判を伝言して、次へのご参考に供したいと思うのであります。

その第一は、健康のことであります。これからの四年間諸橋さんはほんとうに市政のためつくすことが出来るだろうかとの心配です。現在までは、助役さんがしつかりしていらつしやるし、各課長も人材を揃えているので心配はないでしょうが、さらに時代とともに市長自ら第一線に起つて政治的にまでいろいろな意味で働き廻らねばならぬことが多いのです。この激務に堪えられるかどうか。それが万人の心配のタネとなつています諸橋さんとしては平市政のため倒れるのは本懐であるとお考えかも知れませんが、そのあとを考えるとどうしても第一に健康であるかどうかを条件の一つとするからではないでしょうか。

第二にはもつと積極的な市政の運営が欲しい。それにはどうしても大助役を置くか、二人制とするかにあります。事務助役と政治助役の二つを区分するならば、諸橋さんの両手となつてもつと市政も向上するのではないか。いまのところは平市に非ずして平町であるとの酷評も飛んでいることを耳にされていることでしょう。

平工は㈯㈭二・七倍

高校の入学願書締切る

公立高校の入学願書の受付けは二十五日で締切られたが石城地方では十三高校の定員三千二百三十人に対し四千四百七十二人の申込みで一・三倍の競争率となつた。学校別では平工の二・七倍を筆頭に小名高の二・一倍、平工の電機、電子と内郷が一・七倍と激しい競争率をみせている反面、磐農工の農業が一倍強のほか小名水産の専科は定員に満たず十人の定員に五人の志願者があるだけ。また学校により昨年より少ないのが多く、総体でも若干減つている。なお新設の小名水産の機械科は締切りが遅れて二十八日となつたが二十六日正午現在で〇・四倍となつている。

校名	科	定員	志願者	競争率	前年志願者
磐城	（普）	450	566	1、3	572
磐女	（〃）	450	601	1、3	536
平工	（機）	100	131	1、3	160
	（電）	50	87	1、7	160
	（電子）	50	88	1、7	57
	（採）	50	48	0、9	81
	（土）	50	138	2、7	119
平商	（商）	300	405	1、4	412
内郷	（普）	200	337	1、7	243
好間二部	（〃）	120	150	1、3	155
湯本	（〃）	250	339	1、3	410
小名浜	（〃）	150	311	2、1	239
	（商）	80	98	1、2	109
小名水	製	40	60	1、5	117
	漁	40	52	1、3	98
	通	40	50	1、3	80
	専	10	5	0、5	8
	機	40	19	（〆切28日）	
磐農工	農	100	108	1、0	124
	機	80	107	1、2	232
	家	50	74	1、5	79
上遠野	農	40	49	1、2	25
	家	46	46	1、1	25
勿来	普	150	256	1、7	202
四倉	普	150	186	1、2	178
	水	40	58	1、5	62
	家	100	113	1、1	126
計		3、230	4、472	1・3	4、572

強盗の片割れ捕る

常磐署は二十五日午後四時、常磐市湯本町字辰ノ口二五無職三岡則洋(三)を強盗容疑で逮捕した。

三岡はさきに同署に捕つた同市台ノ山無職保住喜一郎(三)同市下浅貝無職傷害前科一犯松本智(三)ら三人と共謀で、先月二十一日夜九時三十分ころ、同市三函地内路上で映画帰りの同市関船間組土工細川栄一さん(三)同一刀信昭さん(一九)の二人を市内台ノ山地内の暗がりに連れこみ殴る、けるの乱暴を働いたうえ短刀をつきつけておどし、細川さんから現金千百円と一刀さんから四百円を奪つた疑いで、同日自宅にたちより金をさくして平から東京に高とびする寸前、張込中の同署矢畑巡査に捕つた。これで三人とも捕つたわけで、常磐市の強盗事件は三十五日ぶりに解決した。

県物産展にじやんがら踊

二十六日から日立市で開かれる第四回福島県日立物産展のアトラクションとして、三月一日午前九時から平市上荒川青年会が「じやんがら念仏踊り」をひろうする。

佛具
平市新川町
橋本屋

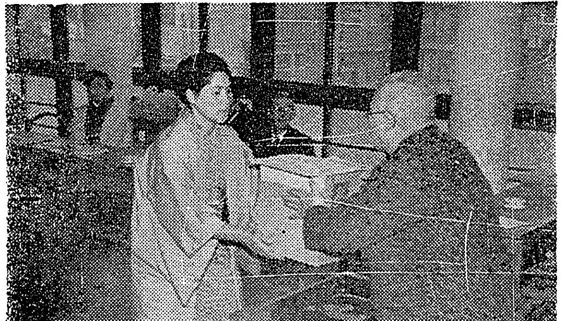
優良商店を表彰

メートル法実施で

平市では二十六日午前十時平市公民館で市内のメートル法実施商店五軒を表彰した。五人はさる四月一日から全国的に実施されたメートル法に実施前から店員などに指導して客のサービスにあたつていたものである。表彰者次のとおり

▽平市田町九、勝越デパート取締役江島一雄▽一丁目五、酒井食品店主酒井タイ▽五丁目、諸橋合名会社社長諸橋久太郎▽才槌小路二五、合資会社ベーカリー東京堂吉田源▽五丁目、河内商店白土好美

なお表彰のあとメートル法についての懇談会が行われた。



天川に懲役二年の判決

内郷市高坂町立野九四無職天川利雄(三)の恐喝、窃盗事件の判決公判は二十六日午前十時から地裁平支部法廷で開かれ梶村裁判長から求刑どおり懲役二年の言渡しがあつた。

天川は昨年十二月二十三日午後十時ごろ平駅構内で停車中の常磐線上り勿来行列車内で常磐炭砿習技生寺田州彦さん(二〇)にいんねんをつけ皮靴で同人の顔をけつて乱暴を働き、さらに先月一日午後三時ごろ平市田町地内路上で大内利信さんら二人に金をかせとおどかし現金二百円をまきあげたほか二件の恐喝を働いた。

また天川は先月二十二日夜小山武藤、高崎、朗らと共謀で内郷市綴町沼尻二一地内に停車中の小型自動車内から背広八着他衣類十三点、時価十四万三千五百円相当の窃盗を働いたもの。

平市人事消息

▽市民課配給係長鈴木九十男氏は二十七、八の両日三十四年度米穀販売業者等の登録事務説明会に出席のため福島市へ ▽保険課調定係長山崎吉二郎、同主事近野忠弘の両氏は二十六、七の両日三十三年度国保国庫補助変更申請書取まとめのため福島市へ ▽保険課長阿部隆平氏は二十七、八の両日国保連合会役員会に出席のため福島市へ▽鎌田保育所指導員片寄明男氏は二十五日から二十八日まで北海道東北ブロック社会事業研究協議会に出席のため花巻市へ

公民館建設を陳情

平市大越部落

平市夏井上大越部落の代表約二十名はきよう二十六日、市役所を訪れて公民館建設について陳情した公民館は予算八十一万円で三十坪の建物、それに消防機械、夜警詰所なども併設するというものであるが、市当局としては新年度予算を編成した後なので追加予算で計上、建設したいと確約した。

定西の新道路建設進む

磐城市定西洗光舎クリーニング店前から西へのぼる新設道路は三月一杯完成をめざして工事が進められている。この道路は市の都市計画の一つとして工費九十万円で延長一四七メートル、巾八メートルの道路で約二百年の歴史をもつ別當神社や民家の移転という難工事だつたが防火道路として、また市内を貫通する県道、通称八間道路とも直結される産業上からも重要支線の役割をはたすことになり完成がまたれている。

余韻

県立高等学校の入学願書が昨夕で締切られた。石城地区では募集定員三千二百三十人に対して、志願者が四千四百七十二人（昨年は四千五百七十二人）で総体では一、三倍の競争率となつている。最終決定までには多少の変更はあつても、この分だと一千三百人余りがふり落されることになるから、相変らず狭き門である▼平工土木科の二、七倍を最高に同校の電子科、磐農高の農業機械など技術系統の競争率が比較的高くなつているのは、入学即就職という最近の傾向をよく表現している。一部定員の増加もあろうが磐高、磐女などいわゆる有名高校の競争率が低下し、一般と肩をならべているのも今年の特徴と言える▼磐高、磐女、平商、内高などがいずれも昨年より志願者が減つている反面、特殊技術の平工を除いても、小名浜高校普通科は昨年の二百三十九人から三百十一人に、磐農上遠野農業部は昨年の二十五人から四十六人、同家庭科は二十五人から四十六人に、勿来高普通科は二百二人から二百五十六人と著しい増加をみせ、競争率に於ては従来の名門校と肩を並べ、小名浜水産の専科を除いては、定員にみたないというような学校が見当らなくなつている▼これには受験生をあづかつている中学校が、その能力に応じた学校を選ばせ、親の見栄や家柄からムリに有名高校を志願するようなことのないように極力指導していることも大いにあづかつているわけだが、同時に『ムリして有名高に入れなくとも』「本人が望むなら」と親自身の考え方も大分軟化し、子供に対する理解が深まつて来ている一つの現れとみる向もある▼とすれば誠に結構なことである。シヤニムニ有名校を押しつけられて「ハズレ」のはずかしめに小さい胸を痛めるよりは、たとい武運つたなく「ハズレ」てもここぞと思うところでベストを尽くした上のことならあきらめも早い。が、いずれにしても千二百余人の児童は進学の望みを絶たなければならないのであるこの不幸な子弟たちのためにも高校の新設は早急に実現したいものである。

今日の歴史

酒喜庵 提供

新潟高田地方で積雪の我国最深377センチを記録する。（1945・昭和20）

魚菜市況

青果（単価キロ当り）

品名	価格
▽ネギ	四〇―五〇
▽〃（小束）	一二―二五
▽ニンジン	二五―四〇
▽ゴボウ	二〇―四〇
▽大根	三―一〇
▽白菜	五―一二
▽アブラナ	〇・五―二・五
▽ホウレン草	二―八
▽キリミツバ（一束）	三〇〇―四〇〇
▽ウド	五〇―九〇
▽ニラ	一〇―一五
▽ネミツバ	一五―二五
▽ミツナ	五―一二
▽キャベツ	一五―三五
▽ミカン（一箱）	一三〇〇―一七〇〇
▽リンゴ（一箱）	四五〇―一一〇〇
▽バナナ	二四〇―二八〇
▽タマゴ（一個）	九・五―一二

魚類

品名	価格
▽イワシ	五九
▽メヌキ	九三―一〇一
▽アカジ	八〇―八八

生きたふとんマットレス！

とても軽くて出し入れに便利で昼は快適なソフアにもなり、夜はグツスリと安眠できて健康と美容を約束するマットレスは生きたふとんと大好評です。

○和風マツトレス 七七〇〇円
○洋風 〃 九九〇〇円
金曜特売 筋子 百匁 七〇円
〃 女性着 一六二円を一一〇円

藤越 平市 銀座

祝　皇太子殿下御成婚

当店では皇太子御成婚を祝し、また皆様の御愛顧を謝し全商品の値下げ断行し2月22日より3割以上の大幅割引値で販売致します。何卒、皆様御誘い合せの上御気軽に御来店下さる様御待ち致して居ります!!

◇商品の一例◇

商品名	寸法 その他装	旧値	割引値
桐タンス	三尺・三方桐	一四、八〇〇円を	一〇、五〇〇円
洋服タンス	三尺五寸	一四、五〇〇円を	一〇、五〇〇円
ベビータンス	四尺	五、五〇〇円を	三、八〇〇円
茶ダンス	三尺	四、〇〇〇円を	二、九〇〇円
鏡台	立本三面（五ミリ入）	七、五〇〇円を	五、〇〇〇円 椅子付
	三尺（五ミリ）	七、五〇〇円を	五、〇〇〇円
	二尺五寸（三ミリ）	二、五〇〇円を	一、八〇〇円
	一尺五寸（三ミリ）	一、五〇〇円を	一、二〇〇円
事務用立机	二尺×三尺片袖	三、八〇〇円を	二、八〇〇円
事務用椅子		七五〇円を	六〇〇円
三尺丸・角食卓	天ウルシ塗	一、八〇〇円を	一、四〇〇円
一尺五寸丸・角食卓	天ウルシ塗	四八〇円を	三八〇円
タライ	サクラ材使用		八五〇円
洗濯板			八〇円
吸物椀	金蒔絵ツキ		四〇円
塗椀			大一五円 小一〇円
五色ハンガー	プラスチック製		二〇円
ブリヂストンエバーソフト	洋服カケ マツトレス	一六、三〇〇円を	一三、八〇〇円

その他、品質・価格共に当店が自信を以っておすすめ出来る物ばかり取揃えて御座居ます

★尚全商品すべて原価提供ですので値引きは致しません!!…お買上の品物は遠近多少を問わずお届け致します…

家具漆器のデパート　株式会社 丸丹　植田町 TEL201番

プロパンとガス器具の店
平酸素
平市正月町
電四六三九

石油販売価格改訂お知らせ

	正味	税金	販売価格
普通ガソリン	21円70銭	18円30銭	40円
ハイオクタンガソリン	28円70銭	18円30銭	47円
軽油	24円	8円	32円

昭和三十四年三月一日より実施致します
福島県石油業協同組合

モーターガレージ完成

弊社ではサービスの一環として常時駐車に管理上環境のよい長橋町のタイヤ部脇に収容能力五〇台の鉄筋不燃性の大ガレージを完成いたしました　ご承知の様に皆様の大事な車は夜間路上駐車は許されません　大事な車のため弊社の完全なガレージをご利用下さい　ご一報あれば係員参上ご説明申し上げます

大丸
平市長橋町　電3362

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
公認
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際　色川材木店内　電二三六一番

栄養満点な！
美味第一経済的にも
神戸特選霜降牛肉が
一番お徳用です！
鎌倉ハム各種特約店
緑屋牛豚肉問屋
本店 平市一丁目 電二五三九
支店 平市中央通り 電二七九四

お手軽でおいしい
マルサのお惣菜！

品名	単位	価格
コロッケ	一ケ	一〇円
串カツ	一本	一〇円
メンチカツ	一ケ	一五円
シューマイ	三ケ	二〇円
野菜サラダ	百匁	一五円
トンカツ	並 四〇円	上 六〇円

伊勢松坂牛の店
平市銀座通り　電二三七一

伸びる小名港

更に二百七十米

防波堤工事始まる

一万トン岸頭の建設などにより国際港としての威容をみせてきた、磐城市、小名浜港の整備拡充を目ざすため、西防波堤延長工事に着手した。これは現在の防波堤を南西の沖に二百七十メートル延長するもので、今年度は四十二メートルが計画され、運輸省第二港湾建設局小名浜工事事務所が工事を行つている。延長用のケーソン（箱塊）は横十二・五米、縦十米、高さ八米の鉄筋コンクリート製、総重量が六百七十トン、三百三十万円という全国最大のもの。これは防波堤が沖に出るため波浪の抵抗を強くうけ、水深があるため普通のケーソンでは危険で、このため工事事務所造箱場が今年度分としてマンモス・ケーソン四個を一億二千万円でつくる。すでに二個が完成したので工事に着手したが、工事はケーソンを海中に沈め、この中に重さ十八トンのコンクリートブロック六十四個を入れ、コンクリート二百七十立方米を流し固め、この外側に波の抵抗を弱めるため、重さ十八トンのテトラポツトをケーソン一個につき六十個を投入する。工事は三十八年度に完成するが、完成後は同港内の船舶係留も安全となる。

保菌者七名発見

冬期赤痢対策期間に

平保健所では赤痢、疫痢などの患者を早期発見、発生を未然に防ごうと三十三年度赤痢冬期対策を去る一月末から二月にかけ実施したが、このほど結果をまとめた。それによると実施者は昨年の赤痢患者と保菌者二百三十名、家族六百四十七名、共同便所、井戸、水道使用者百三十四名の合計千十一名で予定数の九十五パーセントの好成績だつた。

このうちから七名の赤痢保菌者が発見された。これら保菌者を地域的にみると内郷市が最も多く三名、次いで好間二名、平市と常磐市が各一名であるが、いずれも炭鉱地帯に多く、原因としては①共同便所を使用している②衛生的環境が都市と比較して良くない③生活程度が低いことなどが大きなものである。また保菌者はいずれも家族と接触者で、患者が少ないのは退院してから一寸したことにも注意をし早期に医師の診断を受けたためとみられている。同所はさらに三月上旬に食品取扱業者、学校、病院、寮、保育所などの給食担当者と水道関係従事者約五千五百人を対象として実施することになつている。

ハトを贈る

中学生の善行

ハト五羽を盗まれ「早く返して下さい」と涙にむせんでいた平市赤井字深田のハト保育園（園長々坂丸仁吉氏）に一中学生から三羽が贈られ、園児らを喜こばせている。贈り主は好間村北好間字椎木平三一、炭鉱夫森花三次さん次男正和君（一五）＝好間中三年生＝である。正和君は昨年六月に平市内の小鳥屋からハトの親二ツガイを買い、大事に育て同年十二月にタマゴから五羽をかえし、うち子バト四羽を友だちにわけてやり、毛並の美しい親一ツガイと子一羽、合せて三羽を保育園に贈つたもの。同園ではさつそく「マツ」「タケ」「ウメ」と名をつけた。

赤ちゃんコンテスト

三月十六日から勿来

勿来市は母体を守り健康なお子様を育てるのを目的に、三月十六日から二十四日まで妊婦および乳幼児の検診と赤ちゃんコンテストを行うことになつた。該当者は乳幼児〇才ー三才までと妊婦全員、料金は乳幼児無料妊婦三十円（検尿検血）但し困窮者は無料、赤ちゃんコンテストの該当者は昭和三十三年一月一日生れから同年六月生れの幼児、なお日時場所次の通り

▼三月十六日錦地区＝錦公民館
▼十七日植田地区＝植田公民館
▼十八日窪田地区＝窪田公民館
▼十九日富津、山田地区＝山田公民館
▼二十日上山田地区＝上山田公民館
▼二十三日関田地区＝永井分院
▼二十四日川部地区＝川部公民館で午前十時から午後三時まで

盲生は大半が進学

就職は狭き門

平盲ろう学校（校長樋口錦雄氏）では今春卒業する生徒の進学と卒業の状況をまとめた。卒業生は盲生十二名、ろう生十一名であるが盲生は七名が仙台盲あ学校高等部一名が東京教育大付属盲あ学校、他が福島盲ろう学校高等部へそれぞれ進学してハリ、キユウなど二年間勉学する。ろう生は男七名が綿屋、左官、木工業、籠屋などに就職を決定した。

昨年は職安を通じて全員男九名女十二名が決定したが、月二、三千円のわずかな給料不払のためやめねばならなくなつた者が数名いるので、ことしは職安を介さず縁故関係にして三月二十三日の卒業式迄には全員就職させようと開拓に乗り出している。

不良化防止の標語掲示

内郷市青少年問題協議会では、市内の青少年不良化防止の一かんとして、二十四日八種類の標語を書いた横十七センチ、縦三十センチのブリキ板二百枚を市内各所の電柱や掲示板にはりつけた。

最近同市の青少年犯罪は急激に減つており、二十七年の少年犯罪は二百五十件で、成人犯罪件数の四十五パーセント、二十八年には四十八パーセントと約半数を占めていたのが、三十二年には三十三パーセント、そして昨年は総件数三百六十件のうち九十九件、二十六パーセントに減つてきた。終戦直後は犯罪の多い街として、ありがたくない犯罪街として有名になつたが、当時市ではその原因をさぐるため、国立精神衛生研究所、福島大学経済学部に依頼して調査し、また昨年は内郷市青少年問題協議会を設置して、協力に対策を推進してきた。今度の不良化防止の標語掲示も、目的達成のため、市では父兄の協力を強く要望している。

五十二区は一小の学区

平市教育委員会ではさきに新設された行政区五十二区（胡摩沢、高月、杉平、桜町）の通学区は三十四年より平一小にすることになつた。このため新入学生八人は一小に、なお二年以上五十三人は従来通り二小に通学する。

平労基業内の事業場調べ

人員数では炭鉱

件数では商業が一位

平労基署が調べた五市の業種別事業場では商業が一番多く、また従業員では炭鉱関係が他を圧して多いことがわかつた。同署内では総事業場数三千六百あるが、五市ではこの七二%にあたる二千六百五十事業場で、業種別には商業の六百三十二をトツプに接客、娯楽関係、食品工業、製材木製品工業、機械器具工業、保健衛生、土建業者の順となつている。従業員数では炭鉱関係が一万三千人で一番多く、次が商業の三千三百人となつており、これら商業や工業は平、磐城勿来の三市に集中されている業種別から見た各市の特徴は次の通り。

（機械器具）平市が四五%を占め次いで磐城、勿来、内郷の順となつており、従業員数も平市が九百八十三人、磐城市四百四十八人、内郷市は常磐炭砿などで百三十三人となつている。

（食料品工業）これは半数を磐城市が占め、二百三十五事業場千二十人の従業員がいる。平市は五十三事業場で他は十事業場ずつとなつている。

（土木関係）やはり平市の百二十一事業場が一番多く、磐城三十一、勿来市二十六事業場となつているが内郷は十五、常磐は十三の順となつている。

（商業）商都といわれるだけで平市が総数の三分の一を占め二百四十七軒を数え、従業員も千三百八十人、次は磐城の百三十五軒、勿来の百三軒となつている。

（接客と娯楽）四百五十二事業場のうち平市が半数を占め、従業員も六百二十七人を数えている。磐城市は九十四となり、常磐、勿来、内郷の順である。

NHK第1		
6	00	子供の時間
	25	一丁目一番地
7	15	録音ニュース
	30	話の泉
8	00	放送演芸会
	30	希望音楽会
9	05	ニュース解説
	40	時の動き
10	15	きょうの国会から
	50	きょうの問題
11	10	人さまざま
	30	世界をつなぐ

ラジオ福島		
6	00	チヨコラの童話
	10	赤胴鈴之助
7	15	ジユークボツクス
	30	日立演芸会
8	00	ダンセツト歌謡玉手箱
	30	安川お好み演芸会
9	00	平凡アワー
	30	甚兵衛アワー
10	05	連続浪曲
	30	今年のプロ野球展望
11	05	時事解説
	20	大学受験英語講座

NHKテレビ		
⑥	10	はてな劇場
	40	世界みたまま
⑦	15	ドラマ「バス通り裏」
	30	イタリア歌劇公演
⑧		
⑨		
⑩	15	ニユースの焦点
	25	ニユーヨーク物語
⑪	00	お知らせ

ラジオ福島（明朝）		
⑤	30	録音風物誌
	45	朝の教養
⑥	10	農家の手帳
	45	スワローメロデイー
⑦	10	仁丹一粒エチケツト
	35	スーパーメロデイ
⑧	00	ご気嫌いかが
	55	朝のハーモニー
⑨	00	陽気な山彦さん
	15	チヤツカリ夫人とウツカリ夫人
⑩	05	奥様お手はそのまま
	50	愛しきはあの人
⑪	05	昼の希望音楽会
	55	農家のいこい

勿来の舗装始まる

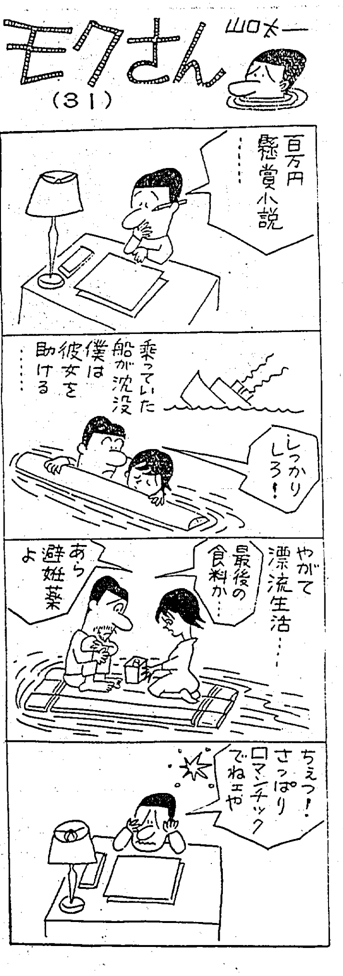
勿来市植田町台町地内の県道延長百八十米、幅員五・八米のアスファルト舗装工事は平市堀江工業KKが工費二百三十四万円で請負い着工した。この工事は第二期工事で、植田駅前広場までとなつている。なお、完成は三月三十一日の予定。

また身売り話でる

経営難の美術館

赤字で経営続行が困難となつた財団法人組織の勿来美術館＝理事長熊安次郎氏（六二）＝の身売り話が再びもちあがり、近く古川市長と佐藤県知事に対し、経営を県か市に切替えるよう申入れることになつた。これが困難の場合は日本海岸の景勝地福井県の三田町、北海道余市のいずれかに譲ることになる見通しもある。

同美術館は去る二十九年、熊氏が社会事業として建設したもので、県立勿来公園ふもと一万八百二十三平方米の敷地内にあり、総ヒノキ造りで一五八平方米の館内には私物の古代土器、ヨロイ、武具、刀けんなど、一千五百点が陳列され、時価一千五百万円といわれている。このほか敷地内に児童遊園地、小動物園もあつて、東北一の美術館と折紙がつけられて、去る三十年十一月に文部省指定の博物館になつたものの、補助もなく経営費は大人二十円、小人十円の入場料に頼つていた。しかし年間を通じての入場者も少なく、電灯料や電話代にもこと欠いている。また、動物も大半はエサ代不足により死んでしまつた。


モクさん
山口べー
（31）
百万円懸賞小説
……
乗っていた船が沈没
僕は彼女を助ける
しっかりしろ！
やがて漂流生活……
最後の食料か……
あら避妊薬よ
ちえっ！さっぱりロマンチックでねェや

別れて知る愛情

女ごころを描く名篇

映画　民劇

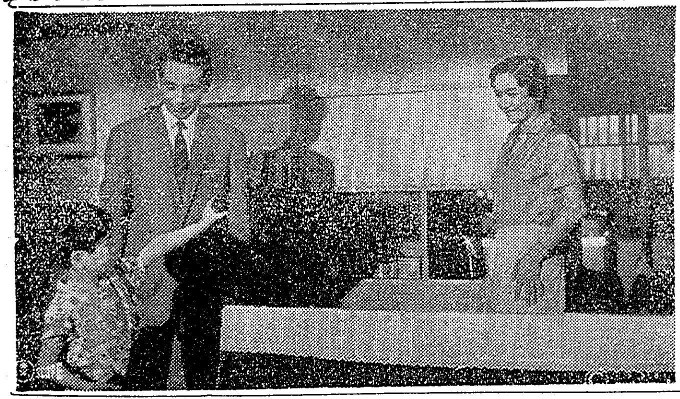
女ごころ

「二人だけの橋」以来の沈黙を破つて、丸山誠治監督が原作を由起しげ子作「試験別居」に求め、倦怠期にある夫婦の愛情の機微にふれ、理智的な人妻と若くドライな近代女性とのデリケートな女ごころを描いた珠玉の名篇です、主演には「女であること」の名コンビ原節子、森雅之が再び味わいある夫婦を演じ、この二人の間に波紋を投ずる行動的な現代娘を演技的にも上昇線をたどる団令子が演じます、

物語＝結婚してすでに十年……大学の講師である小城朝吉の妻伊曽子は、新築の家で息子の研一と共に著作に忙しい朝吉を優しく身守る幸福そのものの奥様であつた。その伊曽子が、ある日家人も入れぬ朝吉の書斎で若い女と並んだ夫の写真や、贈物やラブレターを発見してあ然としている処へ、当の女性××出版社に勤める三沢てるえが朝吉の原稿料を届けに来た。てるえが帰つた後、夫の不実をなじる伊曽子は、生真面目で嘘のつけない朝吉の「君にはもう友情しか感じられないのだ」という言葉をきいて、いたたまれなくなり、研一を連れて家を出てしまつた。

伊曽子は女子大を出て、結婚してもしばらく栄養士として大正電気に勤めていたことがあり、たまたま大正電気の炊事婦木谷ふじ子から復職を頼まれていた矢先なので伊曽子は、寮の一室に住み込み、その侭元の職場に勤めることに決めてしまつた。ヨツトに乗つてはしやいでいた研一が、突然熱を出し、月子に頼んで朝吉に電話をして貰つたが、朝吉は留守で、伝言を頼まれたてるえは学生達と遊び呆けていて忘れてしまつた。駅に朝吉を迎えに出た伊曽子は、空しく一人で帰つて来たが、激しく抱擁し合う月子と五郎の姿を見かけ、家に入りかねてしまつた。伊曽子の去つた小城家には入れかわりにてるえが住み込み、なにかと朝吉の世話をやき出した。そのくせ朝吉が結婚する気かと真剣に切り出すと、妙にはぐらかしてしまうのだ。てるえは昼間は出版社、夜はバーに勤めていた。但し両方ともアルバイトで、未来は小説家になるのだと自称するドライ女性である。伊曽子はふじ子にも、実家にも朝吉の仕事が忙しいので別居しているといつているが、母の法事の出るときに小城家を訪れた伊曽子の妹咲子は、それとなく事情を察し、心配していた。文化祭の相談で訪れた学生たちに妨げられて法事に行きそびれた朝吉は、学生たちがてるえを奥さん扱いにするのを不愉快に思つたが、てるえが伊曽子の口紅を使うのを見て、ますます不機嫌になり、てるえに「貴方の頭の中は今でも奥さんの事で一ぱいだ」といわれるのだつた。朝吉が法事に来ないので、実家の父圧三は二人の仲を心配したが、伊曽子は試験別居中だから心配はいらないと打消した。法事の帰り義弟の五郎の見合に上京して来た友人の上野月子と待ち合せのため喫茶店に入ろうとした伊曽子は、てるえに待ち呆けを喰わされて出て来た朝吉にバツタリ出会つた。研一の事を気にする朝吉に、理性的な彼女は何も心配はいらないとすげなくいつて別れてしまつた。月子と五郎に会つた伊曽子は、次の二日続きの休みに研一を連れて勝浦の月子の家に遊びにゆく約束をした。

勝浦の月子を訪れた伊曽子は、さんざ浮気な亡夫の下で苦労した末女手一つで美容院を切り廻している月子に自分の悩みを打明け、自分もやっと一人で生きていけるような気がすると話すのだつた。月子は悪いことはいわないから旦那様の処にお帰りなさいとすすめた



入所生募る

内郷の保育所

内郷市では三十四年度の市内各保育所の入所申しこみ申請を次の要領で受付けている。定員数は綴保育所七十五人、宮保育所八十人、御厩保育所四十人、小島保育園四十人、光の子保育園五十人、のぞみ保育園五十二人で入所年令は満二才から学令前までの児童。入所資格は①両親が会社、工場、公共施設に働いているもの②両親が日雇、内職、行商、自家営業に従事している者③母子世帯④父子世帯で申込み期間は三月十日まで。

銘菓　六段最中　平凡

慶弔録　26日

【平市】
「出生」▼紺野博（道匠小路六四栄長男）
「死亡」▼遠藤鐐（六七）（四軒町一五昌晃父）
「婚姻」▼鈴木文夫（好間字塩屋町三〇守夫長男）と須藤容子（正月町六茂三女）

【平市】
★平劇場　三日迄　電[illegible]
五、三〇　人間の条件
九、〇〇　愛の濃淡
★平新東宝　三日迄　電[illegible]
七、一〇　警察官
八、四〇　大暴れ女侠客陣
★世界館　三日迄　電[illegible]
六、四五　初夜なき結婚
八、三〇　最高殊勲夫人
★東映劇場　三日迄　電[illegible]
七、一〇　唄しぐれ千両旅
八、三〇　顔のない女
★民劇　三日迄　電[illegible]
六、三〇　女ごころ
八、三〇　こだまは呼んでいる
★聚楽館　二日迄　電[illegible]
六、三〇　サーカスの女王
七、一〇　世紀の大決戦
八、三〇　くたばれ！ヤンキース
★ひかり座　二日迄　電[illegible]
六、〇五　フランケンシユタインの復讐
七、四五　SOSタイタニツク

D.P.　カメラとシネ　富士商会　電4744

【内郷市】
★綴映劇　二十八日迄
六、三〇　この天の虹
七、四〇　千羽鶴
八、五〇　金語楼の三等兵
★第二いわき　二十八日迄
六、三〇　不敵な男
七、四五　赤線の灯は消えず
八、四〇　炎上
【四倉】
★国際劇場　二十八日迄
六、三〇　紅顔無双流
八、三〇　嵐を呼ぶ猛獣
★[illegible]　二十七日迄
六、〇〇　落花剣光録
八、〇〇　この天の虹
★[illegible]　二十七日迄
六、三〇　俺は流しの人気者
八、三〇　大人には判らない
▲[illegible]館　三日迄
捨てうり勘兵衛
森と湖のまつり
▲植田館　二十八日迄
山を飛ぶ狐姫
都会の怒号
ぬれ髪剣法

第八期生を募る
入学案内用紙は本校にあります
募集人員　６０名
募集人員　２００名
試験日　四月上旬
願書〆切　三月末日
福島県公認
平准看護婦学校
平市南町　TEL2307
平医師会附属
厚生省指定　福島県公認
平高等理容美容学院
平市田町　TEL4205